

『当院で栄養サポートチームによる診療を受けた患者さんへ』

[研究名]

当院での栄養不良患者における血液検査データによる CONUT 法での栄養評価と体成分分析装置 (InBodyS10[®]) による体組成評価の関連性の検討

[研究責任者]

香川県立中央病院 NST 委員長 (中央検査部長) 馬場 伸介

[研究分担者]

香川県立中央病院 NST 委員 (リハビリテーション科部長) 小野 恭裕

[研究の目的]

入院中の栄養状態を良くしておくことは、治療を受ける上で大事なことです。香川県立中央病院では、栄養療法を必要とする入院中の栄養不良の患者さんにおいて、栄養サポートチームが、食事やチューブからの栄養剤、点滴等の内容について検討し、患者さんを栄養面からサポートしています (当院のチームは、医師・歯科医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士で構成されています)。

チームでは、まずは患者さんの栄養状態を知るところから始まります。

栄養状態を知る上では血液検査データは大事で、中でもアルブミン、コレステロールおよびリンパ球は特に栄養に連動すると言われ、この3つの要素を組み合わせで数値化した Controlling nutritional status (CONUT:コニュートと読みます) 法を使って、栄養状態を評価しています。

また栄養状態は InBody でも測ることができ、心電図の要領で手足からの微弱電気を拾い、約2分間で体脂肪率、筋肉量、総タンパク質量、基礎代謝量、骨格筋量、ミネラル量などの多くのものが測れます。

チームでは以上の血液検査データと InBodyS10[®]で測定したデータとの関連性を検討し、その結果を元に、より患者さんの状態に合わせた栄養調整ができることを目標にしています。

[研究期間]

令和3年2月8日香川県立中央病院 臨床研究専門委員会承認後 ~ 令和5年2月16日

[研究の対象・方法]

平成30年9月~令和5年1月の間に当院入院中にチームの診療を受けられた患者さんの診療情報をもとに、栄養に関する血液検査データと InBodyS10[®]で測定したデータを過去にさかのぼって調べ、その関連性を検討します。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情報

報は匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱われますので、個人情報^{とくめいか}が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切使いません。研究終了後は、速やかに匿名化した状態で破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、あなたの個人情報の取り扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合には、あなたを含めこの臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、あなた個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったとみなし、情報などを研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できないこともあります。

なお、不同意の場合であっても、治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院 NST 委員長（中央検査部長） 馬場 伸介※研究責任者

NST 委員（リハビリテーション科部長） 小野 恭裕※研究分担者（実施者）

電話 087-811-3333（代表）